

# 総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning  
Okayama University Hospital

〒700-8558  
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号  
岡山大学病院  
総合患者支援センター  
☎086-223-7151 (代表)  
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ  
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~iscps/>)  
をご覧ください。

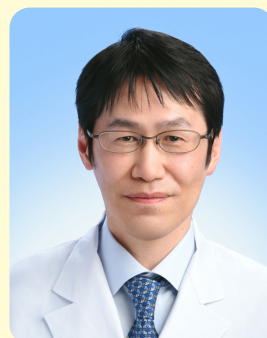
## 新年のご挨拶

総合患者支援センター長  
岡山大学病院 副病院長(総合患者支援センター担当)  
大塚 基之

新年あけましておめでとうございます。

日頃より岡山大学病院の医療にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

総合患者支援センターは、当院を受診される皆さまにとっての「入口」であり、診療のさまざまな場面をつなぐ「ハブ」の役割を担う部門です。初診の受付、他医療機関からのご紹介や当院からのご紹介返し、入退院に関する相談や調整、医療費や療養生活に関する各種相談、病院の広報活動などを通じて、患者さんご家族が安心して医療を受けられるよう支援しています。



私事ではありますが、昨年、短期間ではありますが岡山大学病院に入院し、人生で初めて「患者」として病院で過ごしました。その際、多くの職種のスタッフが患者の立場に寄り添い、迅速かつ的確に連携して対応している姿を目の当たりにしました。自分がベッドの上にいると、病状やこれからの見通しについて大きな不安を抱くものですが、その不安に耳を傾け、必要な情報や支援につないでくれる存在の心強さを、あらためて実感しました。総合患者支援センターは、まさにその役割を担う場所だと感じています。

近年、医療は高度化・専門化が進み、地域の医療機関との連携や、オンラインを含む情報共有もますます重要になっています。そのような環境の中で、患者さんやご家族にとって「わかりやすく、たよりになる窓口」であり続けることが、総合患者支援センターの大きな使命です。今後も院内の各部門や地域の医療機関と力を合わせ、切れ目のない医療につなげていけるよう取り組んでまいります。

総合患者支援センターは、「こんなことを相談してもよいのだろうか」と迷われるようなことでも、まずは気軽にお声がけいただける場所でありたいと考えています。受診方法や紹介状のこと、入院や退院後の生活の不安、医療費や介護に関することなど、どのようなことでも遠慮なくご相談ください。職員一同、皆さまに少しでも安心していただけるよう、丁寧な対応を心がけてまいります。

本年も、岡山大学病院総合患者支援センターをどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 地域医療連携部門からのお知らせ

### ◆「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理を行う地域の診療所やクリニックの医師のことであり、普段から患者さんの健康状態、持病などを把握し、必要があれば専門の医療が受けられるよう急性期病院を紹介する役割を担っています。

一方、当院は、一般医療機関では実施することが難しい手術や先進的で高度な医療を必要とする患者さんや急性疾患の患者さんに迅速に対応する「急性期病院」で、地域のかかりつけ医と連携して治療を行っています。

患者さんには、普段の健康状態をよく知ってもらい病気の予防・早期発見をし専門の医療機関につないでもらうために、ご自宅の近くに「かかりつけ医」をお持ちになることをお勧めしています。

### ◆初診外来受付について

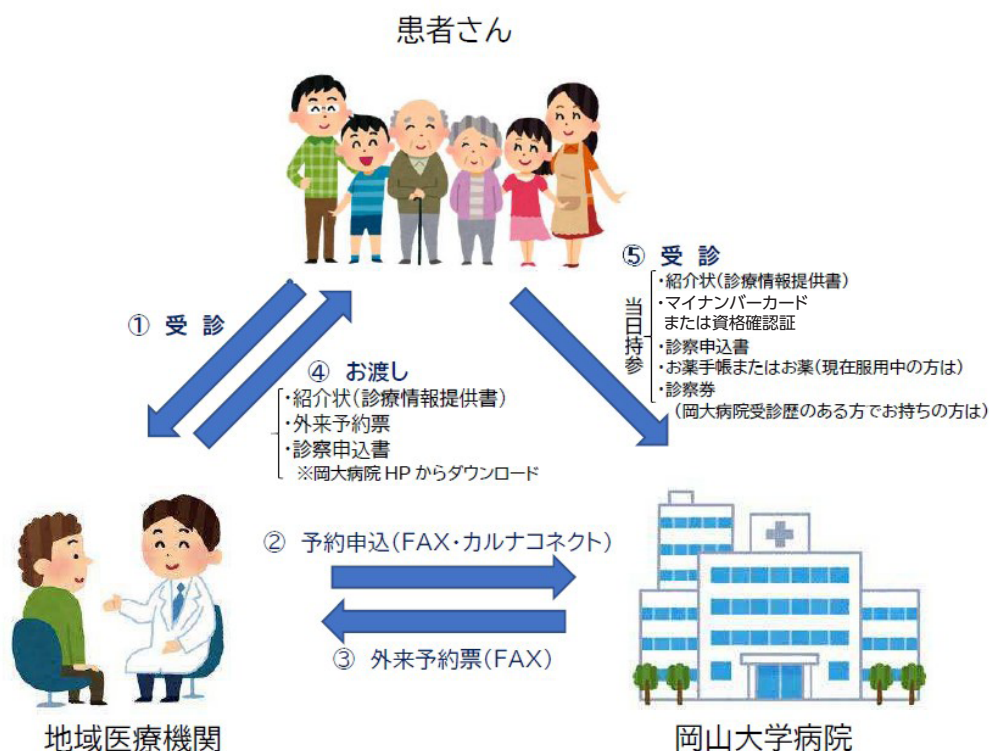
当院は原則予約制としています。初診の予約受付は、紹介医療機関（かかりつけ医）からの申込みを原則としており、紹介元（かかりつけ医）から、事前に初診患者さんの情報を、FAX診療予約申込書と診療情報提供書でFAX連絡していただくことによって、予約取得させていただいております。受診当日、患者さんには「紹介状（診療情報提供書）」、「マイナンバーカード」又は「資格確認書」、「外来予約票」、記入した「診察申込書」（初めて受診する患者さん）、「診察券」（受診歴のある患者さん）、「お薬手帳」（現在服用中の薬がわかるもの）をお持ちいただいております。

また、紹介元医療機関よりオンラインによる24時間365日予約が可能な初診予約受付システム「カルナコネクト」を導入しています。

詳しくはHP:<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index418.html>を参考にしてください。

紹介元医療機関は以下ホームページの「初診予約診療科情報一覧(医科)」を参考にしてください。

紹介予約についてHP:<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index80.html>



## がん体験者によるピアサポート相談会のご案内

がん相談支援センターでは、がんを体験したピアサポーターが、がんと診断されたばかりの方や治療や療養中の患者さん、ご家族のお話をお聞きする相談会を開いています。「ピア(peer)」とは仲間、「サポーター」とは支える人、「ピアサポーター」は似た境遇や体験をもつ者同士が助け合うという意味を持ちます。

相談内容は、治療中の不安や気持ちのこと、副作用への対応、医療者との関わり方、家族や周囲との関係についてなど様々です。体験者からの話はどのように対応するのがよいか考えたり、行動するヒントやきっかけを得る機会になるかもしれません。がん患者さん、ご家族であれば、通院先を問わずどなたでもご利用できます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



開催日：第2水曜日、第3火曜日

10:00～12:00 13:00～15:00 (予約不要)

場所：岡山大学病院 外来棟1階 総合患者支援センター内

対象者：がん患者・家族(通院先の医療機関は問いません)

*\*医療者ではないため、治療に関する相談には対応できません*

## 相談部門からのお知らせ

総合患者支援センターでは、外来での療養相談、かかりつけ医、緩和ケアなどについてもご相談に応じています。

例えば・・・

- 介護保険はどうすればいいの？
- 退院したけど、日常生活に不安がでてきた
- 自宅で薬の管理が出来なくなった
- 訪問看護、訪問診療を利用したい
- 車いすやベッドを借りるにはどうしたらいいの？
- かかりつけ医はどうすればいいのか
- 緩和ケア病棟を決めたい
- 自宅で緩和ケアを受けながら過ごしたい



在宅療養を行う上で様々な心配事や分からないことがあると思います。主治医の先生、診療科の看護師とご相談された後に来ていただいても良いですし、直接来られても構いません。

地域のケアマネジャー、訪問診療医、訪問看護師などと連携をとって、在宅療養がスムーズに進められるよう、橋渡しをしていきます。



## 入院前サポート室について

入院が決まった患者さんは入院前サポート室で、看護師、薬剤師、栄養士、クラークが必要な聞き取り等を行っています。入院や療養に関して不安なことがある場合には、院内の関連部署と連携を取って、サポートしています。

入院前から多職種で患者さんに関わり、入院後にスムーズにケアが提供できるように努めています。



## 2025年度 認知症疾患医療センター公開講座のお知らせ

岡山大学病院では、認知症医療に関する最新情報をお届けするとともに、認知症疾患医療センターの役割を広く県民の皆様にご覧いただくために、毎年公開講座を開催しています。今年度は、認知症への最新の対策をテーマに、下記の内容で開催します。

皆様どうぞご参加ください。

【日時】2026年3月28日(土)13:30~15:40(受付開始13:00)

【会場】三木記念ホール(岡山市北区駅元町19-2)

【プログラム】 テーマ『今日からの認知症対策』

講義1:「抗体療法の今」

講師 岡山大学病院 脳神経内科 講師 森原 隆太

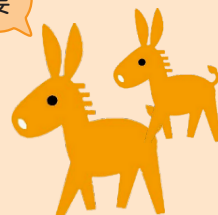
講義2:「認知症に伴う問題行動への対応」

講師 岡山大学病院 精神科神経科 助教 竹之下 慎太郎

講義3:「岡山市における認知症施策について」

講師 岡山市高齢者福祉課 保健技師 西谷 真優

参加無料  
予約不要



【問い合わせ先】岡山大学病院医事課医療連携担当 TEL086(235)6758

**\*総合患者支援センターにチラシを置いています！**